

JFA 第31回全日本U-15フットサル選手権大会 栃木県大会
兼 JFA 第16回全日本U-15女子フットサル選手権大会 栃木県大会 大会要項

1. 名 称 JFA 第31回全日本U-15フットサル選手権大会 栃木県大会
JFA 第16回全日本U-15女子フットサル選手権大会 栃木県大会
2. 主 催 (公社)栃木県サッカー協会
3. 主 管 (公社)栃木県サッカー協会フットサル委員会
4. 協 力 栃木県フットサル連盟
5. 日 程 <予選ラウンド>
7月19日(土)(男子)・8月2日(土)(女子)・8月3日(日)(男子)
<決勝ラウンド>8月9日(土)・8月10日(日)予備日
※ 参加チーム数によって、9日は予選ラウンド、10日が決勝ラウンドとなる場合がある。
6. 会 場 清原体育館、県北体育館
7. 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」とする。）に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録を行った単独チームであること（準加盟チームを含む）。1つの加盟登録チームから、複数のチームが参加できる。
日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。本項の適用対象となる選手の年齢は、「フットサル4種」年代のみとし、「フットサル3種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 全日本U-15フットサル選手権大会においては、前項のチームに所属する2010年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
全日本U-15女子フットサル選手権大会においては、チームに所属する2010年4月2日以降に生まれた選手であること。女子に限る。
- ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- ④ チームの選手数が8名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加は、以下の条件により認める。
 - i チームおよびその選手は、それぞれ上記の①②を満たしていること。
 - ii 合同するチームの選手は、2010年4月2日以降に生まれた選手で、日本協会に登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。サッカーチームに所属する選手の合同も認める。
 - iii 極端な勝利目的の為の合同チームではないこと。
 - iv 合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会フットサル委員長が別途了承すること。
 - v 大会参加申込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、行うこと。

(2) サッカーチームの場合

- ① 日本協会に「3種」、「4種」、または「女子」の種別で加盟登録を行った単独チームであること

と（準加盟チームを含む）。1つの加盟登録チームから、複数のチームが参加できる。

日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「3種」「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。本項の適用対象となる選手の年齢は、「4種」年代のみとし、「3種」およびそれ以上の年代の選手は適用外とする。

- ② 全日本 U-15 フットサル選手権大会においては、前項のチームに所属する2010年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。

全日本 U-15 女子フットサル選手権大会においては、チームに所属する2010年4月2日以降に生まれた選手であること。女子に限る。

- ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

- ④ **チームの選手数が8名未満**の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加は、以下の条件により認める。

- i チームおよびその選手は、それぞれ上記の①②を満たしていること。
- ii 合同するチームの選手は、2010年4月2日以降に生まれた選手で、日本協会に登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。フットサルチームに所属する選手の合同も認める。
- iii 極端な勝利目的の為の合同チームではないこと。
- iv 合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会フットサル委員長が別途了承すること。
- v 大会参加申込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、行うこと。

- (3) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、日本協会の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。

- (4) 都道府県大会、地域大会を通して選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

- (5) 選手は、本大会において複数のチームで参加できない。

- (6) 引率者は、当該チームを指導・掌握し、責任を負うことのできる者（20歳以上）であること。

- (7) 登録選手は傷害保険（スポーツ安全保険等）に加入していること。

- (8) 1チームあたり3～20名とし、過半数が県内在住または在勤・在学者により構成されたチームであること。

- (9) チームにフットサル審判資格を取得しているものが2名以上いること。

8. 参加チームとその数

1団体1チームの出場とする。ただし、参加申込みが少ない場合、または、チームの選手数が14名以上の場合は、1団体から複数チームの出場を認め、申込順で出場チームを決定する。

※申込後に複数チームで出場する場合は、参加申込書の変更を認める。

9. 大会形式 原則として以下の通りとする。ただし、参加チーム数による。

(1) 予選ラウンド

参加チームをグループに分けてリーグ戦を行い、上位チームが決勝ラウンドへ進出する。

順位はグループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引き分け1、負け0とする。不戦勝は3-0とする。ただし、勝点の合計が同一の場合は以下の順序により決定する。

- 1) 当該チーム内の対戦成績
- 2) 当該チーム内の得失点差
- 3) 当該チーム内の総得点数
- 4) グループ内の総得失点差
- 5) グループ内の総得点数
- 6) 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - i 警告1回 1ポイント
 - ii 警告2回による退場1回 3ポイント
 - iii 退場1回 3ポイント
 - iv 警告1回に続く退場1回 4ポイント
- 7) 抽選

(2) 決勝ラウンド：ノックアウト方式で行う。3位決定戦は行わない。

10. 競技規則

大会実施年度の『フットサル競技規則』による。

11. 競技会規定

以下の項目については、本大会の規定を定める。

(1) ピッチ：原則として、40m×20mとする。(ただし、使用会場による)

(2) 試合球：日本協会公認の4号球

(3) 競技者の数：

選手の数 5名

交代要員の数 9名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内。

準加盟チームについては、その限りとしない。

(4) チーム役員の数：3名以内(ただし、通訳が登録されている場合は4名以内とする。)

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

(ア) 日本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい1着以上のユニフォーム(シャツ、ショーツおよびソックス)を参加申込書に記載し、各試合には必ず携帯すること。

(ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

ただし、ケガや退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合に限り、主審の判断により、ゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォーム等で代用することができる。

- (オ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - (カ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - (キ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示に生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - (ク) 正・副の2色については明確に異なる色とする。
 - (ケ) 主審は、対戦するチームの各2組のユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チーム立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - (コ) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツおよびソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 - (サ) 膝および腕のプロテクターを着用する場合、シャツの袖の主たる色と(腕のプロテクター)、ショーツまたはトラックスーツのパンツの主たる色(膝のプロテクター)と同じ色でなければならない。過度に大きなものであってはならない。

色が合わせられない場合、シャツの袖やショーツ(または、着用する場合はトラックスーツのパンツ)がどのような色であっても、黒または白のプロテクターを着用することができる。ただし、着用するプロテクターの組合せは、白または黒ですべて同色でなければならない。

※ プロテクターの色の組み合わせは競技者一人一人に適用され、各チームすべての競技者のプロテクターが同じ色、同じ組み合わせである必要ない。
 - (シ) ソックスにテープまたはその他の材質のものを、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくてもよい。
 - (ス) アンダーシャツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。GKは除く。
 - (セ) アンダーショーツ及びタイツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。GKは除く。

※ (シ)、(ス)、(セ)については、関東大会および全国大会では適用されない。
 - (ソ) その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規定に則る。
- ② **キャプテンアームバンド**：チームキャプテンは、日本協会ユニフォーム規定に準拠したアームバンド、または単色のアームバンドを着用しなければならない。
- ③ **靴**：キャンバスまたは柔らかい皮革製で、靴底がゴムまたは類似の素材でできており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのみのもの。(靴底の接地面は凹凸がなく、ピッチ面を傷つけたり、着色したり

するおそれのあるシューズは使用できない。) **ただし、ノンマーキングシューズは、靴底が着色されたものの使用は施設が許可している場合のみ使用可能となるため、十分に注意すること。**

- ④ ビブス：交代要員は競技者と異なる色のビブスを用意し、使用しなければならない。

(ユニフォームのシャツと異なる2色のビブスを準備・携行しなければならない。)

- (6) 試合時間 **(ただし、参加チーム数による。)**

＜予選ラウンド＞

20分間(各ピリオド10分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

＜決勝ラウンド＞

30分間(各ピリオド15分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

- (7) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

- ① 予算ラウンド：引き分け

- ② 決勝ラウンド：PK戦により勝敗を決定する。PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。

- ③ 決勝：6分間(前後半各3分間)の延長戦を行い、なお決しない時にはPK戦により勝者を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。

- (8) キックオフ：コイントスに勝ったチームが第1ピリオドまたは第2ピリオドのどちらにキックオフを行うかを定める。また、延長戦が行われるときも同様。

- (9) 試合登録においてチーム役員および選手を兼任する場合は、ベンチ入りの人数においてチーム役員・選手の中からチーム役員として登録でき、ベンチに入ることが認められる。この際の服装はユニフォームではなく、選手と区別できる服装を着用しなければならない。

- (10) メンバー表に記載される選手が試合開始前(審判によるエキップメントチェック)に不在の場合は、以下のとおりとする。

- ① 第1ピリオドキックオフ後、第2ピリオドキックオフ前にピッチに到着した場合

第1ピリオドは出場できず、ベンチに入ることもできない。ハーフタイムの時間内に主審の承認を得ることで第2ピリオドより試合に出場できる。

- ② 第2ピリオドキックオフ後、ピッチに到着した場合

試合に出場できず、ベンチに入ることもできない。

12. 懲 罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手・チーム役員は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

- (2) 本大会期間中の警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、または本大会の終了の時に、警告の累積は消滅する。

- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、関東大会を懲罰規定上の同一競技会とみなし、順次消化するものとする。関東大会に出場しない場合は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

- (5) 参加資格に違反、その他不都合な行為のあった場合は、規律・フェアプレー委員会に諮り、その

選手およびチームの処分を決定する。

(6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は県協会フットサル委員会委員長とする。

13. 組合せ 代表者会議時に抽選にて決定する。

14. 参加申込み

(1) 1 チームあたり24名(選手20名、役員4名)を上限とする。

(2) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。

(3) 申込締切日：2025年 6月25日(水)

(4) 前項の申込み締切日以降の参加申込み内容の変更は認めない。

(5) 参加チームは、大会参加費の振り込みならびに下記の書類に必要事項を記入の上、大会申込書を下記申込期日までに申し込むこと。

① 登録票・参加申込書 (申込み締め切り日までに、下記宛メールすること。PDF 不可。)

② プライバシーポリシー同意書

③ ユニフォーム広告掲示(回答)の写し ※ユニフォームに広告がある場合のみ

④ 大会参加費納入報告書 (振込み明細書のコピーを添付すること。)

メール送付先：(公社)栃木県サッカー協会フットサル委員会 梅澤 tochigi.ff.2002@gmail.com

※②③④は、代表者会議に持参・提出すること

15. 参加費

フットサル登録チーム 25,000円

サッカー登録チーム 27,000円

※サッカー登録チームは、栃木県フットサル連盟チーム分担金 2,000 円を加えたものを大会参加費とする。(ただし、年度内にフットサル登録金を一度支払えば、改めて支払うことはない。)

振込先口座：足利銀行 一条町支店 普通 3298034

(公社)栃木県サッカー協会(一般) 代表理事 橋本 健一

※ 必ず「チーム名」を明記して、申込み締め切り日までに振込のこと。

16. 選手証

各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証(写真を添付により顔の認識できるもの)を持参しなければならない。選手証が確認できない場合は、試合に出場できない。

※選手証とは、日本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

17. 代表者会議

(1) 日 時 2025年 7月 5日(土) 19時30分から

(2) 場 所 (公社)栃木県サッカー協会 宇都宮市鶴田 2-2-10 鈴運テック(株)2階

※代表者会議に無断欠席をした場合、不参加扱いとする。

<提出する物>

① 『プライバシーポリシー同意書』

② 『大会参加費納入報告書』 振込明細書のコピーを添付

③ 『ユニフォーム広告掲示(回答)の写し(ユニフォームに広告等がある場合)』

18. マッチコーディネーションミーティング

マッチコーディネーションミーティングは、前の試合の第1ピリオド終了時から行う。ただし、第1試合目については、試合開始30分前とする。15分以上の遅刻の場合は、不戦敗（0-3）とする。

＜持参するもの＞

- ① ユニフォーム（正・副）、ビブス（2色）
- ② メンバー表（4枚セット/試合）
- ③ 選手証・登録選手一覧

19. 表彰

優勝，準優勝，第3位のチームを表彰する。

20. 代表資格

男子の優勝チームは、全国大会に開催地枠として出場する義務と権利を有する。

男子の準優勝のチームと女子の優勝チームは、栃木県代表して関東大会に出場する義務と権利を有する。

【関東大会】2025年12月 6日（土）・7日（日） 神奈川県：県立スポーツセンター

【全国大会】2026年 1月10日（土）～12日（月・祝） 栃木県：日環アリーナ栃木

21. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入していること。

22. 負傷対応

競技中の疾病，傷病等の応急処置は主催者側で行うが，その後の責任は負わない。

23. その他

※ 大会参加の注意事項・ガイドラインを遵守する。

- ① 試合日程は，大会事務局内で協議し決定する。
- ② 大会事務局判断によるやむを得ない事情で日程やその他要項の変更等が生じた場合，参加チームは指示に応じなければならない。
- ③ 大会要項に違反し，その他，不都合な行為のあった個人またはチームは出場を停止する。違反の内容によっては，勝ち点を剥奪する場合もある。
- ④ ピッチレベルでの水分等の補給は，指定した場所でのみ認める。ピッチ内は認めない。
- ⑤ 本大会の試合に関する動画・写真等の権利は全て栃木県協会フットサル委員会に帰属する。
- ⑥ ごみはすべて各チームで持ち帰ること。また喫煙は指定された場以外ではしないこと。土足も厳禁とする。
- ⑦ 指定された場所以外では，ボールを使っでの練習は禁止する。
- ⑧ 会場準備および会場の片づけについては，大会事務局の指示に従い参加チームで行うこと。
- ⑨ 参加に要する経費は，すべて参加者負担とする。
- ⑩ 本実施要項に記載のない事項については，栃木県フットサル委員会において協議の上決定する。

24. 問い合わせ先

大会事務局 （公社）栃木県サッカー協会フットサル委員会 梅澤

メール tochigi.ff.2002@gmail.com